Panasonic

取扱説明書

7V 型ワイド VGA モニター 2DIN AV システム
地上デジタルTV/DVD/CD内蔵 SDカーナビステーション

Strada

品番 CN-S310D

品番 CN-S310WD

ご使用前に、「安全上のご注意」(P.6〜9)を必ずお読みください。

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、説明書とともに大切に保管してください。

当社サイトで「ユーザー登録」をしてください

PC http://panasonic.jp/navi/

- ユーザー登録と同時に、自動的に「ナビcafe」の会員登録が行われ、インターネットでの各種サービスをご利用いただけます。

VICS DVD VIDEO COMPACT disc DIGITAL AUDIO TEXT SD HC AVCHD™

DOLBY DIGITAL gracenote Bluetooth 地デジ DIGITAL ワンセグ

Made for iPod iPhone

保証書別添付

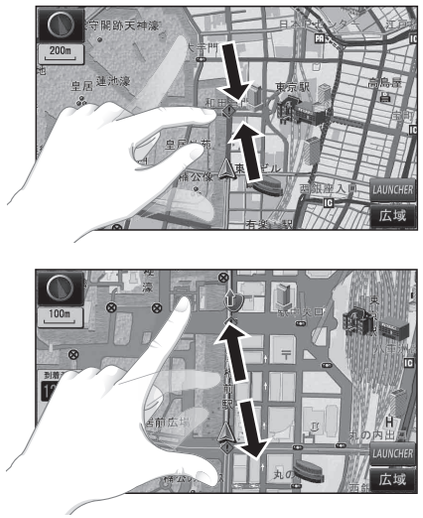
直観的に操作できるインターフェース

従来のタッチ操作に加え、ドラッグ（なぞる）、フリック（はらう）、ピンチイン（狭める）、ピンチアウト（広げる）の操作ができるようになりました。
画面の切り換えやスクロール操作などをより直観的に行うことができます。

● 詳しくは、P.13「タッチパネルの操作について」をご覧ください。

■ フリック / ドラッグ
メニュー画面の切り換え（P.22）や、スクロール操作ができます。（P.40、50）

■ ピンチイン / ピンチアウト
地図の縮尺切り換えができます。（P.41）



DSRC車載器対応

別売のDSRC車載器（CY-DSR110D）との連携が可能になりました。

- 広域な道路交通情報や安全運転支援情報を音声や画像で案内したり、渋滞・規制情報を考慮したルート探索（P.69、73「VICS経路探索」）ができます。
- DSRC車載器に搭載のETC機能に連動して、本機から料金案内や料金履歴表示ができます。

※DSRC車載器の取扱説明書も併せてご覧ください。
※DSRCを本機に接続するには、別売のDSRC車載器・カーナビゲーション接続コード（CA-DC10D）が必要です。

落下物情報

渋滞末尾情報

前方静止画像情報

スマートフォン連携

専用アプリ「おでかけナビサポート ここいこ♪」（無料）を使って検索した地点情報をナビゲーションに送信し、目的地・経由地として利用できます。

● 詳しくは、P.80「スマートフォン連携（おでかけナビサポート）」をご覧ください。

「ここいこ♪」で検索した地点を
すぐに本機へ送信

「ここいこ♪」で検索した地点を
日時を指定して本機に送信

本書の読みかた

●タッチキーとナビゲーションユニットのボタンを、下記のように描き分けています。
例：行き先設定 案内開始：タッチキー
AUDIO MENU 現在地：ナビゲーションユニットのボタン

もくじ

安全上のご注意 6

はじめに P.10

使用上のお願い..... 10
各部のなまえとはたらき 12
タッチパネルの操作について 13
準備する（確認・調整） 14
取り付け・配線を確認する 19
初期設定をする..... 20
メニュー画面の操作..... 22
起動パスワードを設定する 25
SDメモリーカードについて..... 26

ナビゲーション P. 28

地図の紹介 30
地図の見かた 34
地図画面にタッチキーを表示する..... 38
地図の操作 40
行き先までのルートを作るには 50
行き先を探す 52
ルートを探索する..... 57
探索結果画面から設定・確認する..... 60
ルートを確認する..... 66
ルート探索について..... 68
ルート音声案内について 70
ルート案内中に..... 72
もう一度ルートを探索する（再探索）..... 74
地点を登録する（登録ポイント）..... 75
迂回したいエリアを登録する（迂回メモリー） 78
スマートフォン連携（おでかけナビサポート）..... 80
Googleマップ™を利用する 82
VICS情報を見る..... 84

オーディオ P. 89

オーディオの基本操作..... 90
地上デジタルTVを見る 92
ラジオ（FM/AM）を聞く 99
交通情報を聞く..... 100
ディスクを再生する（DVD・CD・MP3/WMA）..... 101
SDメモリーカードに録音する..... 106
SDオーディオを再生する（SD-Audio） 108
SD動画を再生する（SD-Video）..... 118
iPodを再生する 120
USBオーディオを再生する（USB-Audio） 124
BLUETOOTH Audioを再生する 126
アスペクトを切り換える 127
音質・音場を調整する 128
現在地画面にオーディオ映像を表示する..... 130

BLUETOOTH・ハンズフリー P.131

BLUETOOTH対応機器を本機に登録する 132
BLUETOOTH対応機器を手動で本機と接続する..... 134
BLUETOOTH対応機器の機器詳細情報を見る..... 136
詳細設定を変更する..... 137
ハンズフリーで通話する 138
JAF・道路交通情報センターなどへ電話をかける 144

その他 P.145

■ その他の機能
ecoドライブ機能を使う 146
■ 別売品
別売品と組み合わせて使う 148
ダウンロードキーの出力..... 151
■ 設定
利用に応じた設定に変える（各種設定）..... 152
■ 困ったとき
よくあるお問い合わせ..... 157
故障かな!?..... 158
■ 必要なとき
文字入力のしかた..... 172
お手入れ..... 173
ディスクの取り扱い..... 173
再生できるディスクについて 174
データ作成時の留意点..... 176
Gracenote音楽認識サービスについて..... 178
BLUETOOTHについて..... 179
DVD言語コード一覧表..... 180
ナビゲーションシステムとは 181
VICSについて 184
地図データベースについて 186
ジャンル一覧 190
さくいん..... 194
商標などについて..... 197
仕　様..... 198
保証とアフターサービス 200
メ　モ..... 202

安全上のご注意 必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

⚠ 警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
⚠ 注意	「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。(次は図記号の例です)

⃠	してはいけない内容です。
❗	実行しなければならない内容です。

取り付けや配線をするとき

⚠ 警告

本機はDC12 V⊖アース車専用です
DC24 V車には使用できません。火災や故障の原因となります。

説明書に従って、取り付けや配線をする
作業は手順通りに正しく行ってください。火災や故障の原因となります。

作業前に、車体のパイプ類・タンク・電気配線などの位置を確認する
車体に穴を開けて取り付ける場合は、パイプ類・タンク・電気配線などに干渉・接触しないようにし、加工部にサビ止め・浸水防止処置をしてください。火災や感電の原因となります。

作業前に、必ずバッテリーの⊖端子を外す
外さずに作業をすると、ショートによる感電やけがの原因となります。

使用しないコードの先端などは、テープなどで絶縁する
被覆がない部分が金属部に接触すると、ショートによる火災や感電、故障の原因となります。

サイドブレーキコードを正しく配線する
安全機能が働かず、交通事故の原因となります。

コード類は、運転を妨げないように引き回す
ステアリング・シフトレバー・ブレーキペダルなどに巻きつくと、交通事故の原因となります。

作業後は、車の電装品※の動作確認をする
正常に動作しないと、火災や感電、交通事故の原因となります。
※ブレーキ、ライト、ホーン、ハザード、ウィンカーなど

フィルムアンテナは、保安基準の取付許容範囲に貼り付ける
視界不良による事故の原因となります。

取り付けや配線をするとき

⚠ 警告

取り付け(取り外し)や配線は、専門技術者に依頼する
誤った取り付けや配線をした場合、車に支障をきたすことがありますので、お買い上げの販売店にご依頼ください。

視界や運転を妨げる場所※、同乗者に危険をおよぼす場所には、取り付けない
交通事故やけがの原因となります。
※ステアリング・シフトレバー・ブレーキペダル付近など

エアバッグの動作を妨げる場所には、取り付けや配線をしない
エアバッグが動作しなかったり、動作したエアバッグでナビゲーションや部品が飛ばされ、死亡事故の原因となります。作業に際しては、車両メーカー・カーディーラーに注意事項を確認してから作業を行ってください。

取り付けやアース配線に、車の保安部品※を使わない
制御不能や発火、交通事故の原因となります。
※ステアリング、ブレーキ系統、タンクなどのボルトやナット

ねじなどの小物部品は、乳幼児の手の届くところに置かない
誤って、飲み込むおそれがあります。万一飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。

分解禁止

分解や改造をしない
特に、コードの被覆を切って他の機器の電源を取るのは、絶対におやめください。交通事故や火災、感電、故障の原因となります。

⚠ 注意

必ず、付属品や指定の部品を使用する
機器の損傷や確実に固定できず、事故や故障、火災の原因となります。

取り付け場所の汚れ(ごみ・ほこり・油)などを取り除き、しっかり取り付ける
走行中に外れ、交通事故やけがの原因となります。
ときどき取り付け状態(接着やねじのゆるみなど)を点検してください。

安全上のご注意 必ずお守りください

取り付けや配線をするとき

⚠ 注意

コードを破損しない
断線やショートによる火災や感電、故障の原因となります
- 傷つける、無理に引っ張る、折り曲げる、ねじる、加工する、重いものを載せる、熱器具へ近づける、車の金属部や高温部に接触させるなどしない
- 車体やねじ、可動部(シートレールなど)へ挟み込まないように引き回す
- ドライバーなどの先で押し込まない

水のかかる場所や湿気・ほこり・油煙の多い場所に取り付けない
水や油煙などが入ると、発煙や発火、故障の原因となります。

本機の通風孔をふさがない
内部に熱がこもり、火災や故障の原因となります。

ご使用になるとき

⚠ 警告

ルート案内中でも、常に、実際の交通規制に従う
交通事故の原因となります。

ヒューズは、必ず規定容量品を使用し、交換は専門技術者に依頼する
規定容量を超えるヒューズを使用すると、火災や故障の原因となります。

スピーカーは、本機の仕様に適合したもの※を使用する
火災や発煙、発火、故障の原因となります。
※最大入力が50 W以上のハイパワー用で、インピーダンスが4 Ω～8 Ω

医療用電気機器などへの影響を確認する
本機は、無線機能を搭載しています。心臓ペースメーカー、その他医療用電気機器をご使用になる場合は、当該の各医療用電気機器メーカーもしくは販売業者に電波による影響について必ずご確認ください。

運転者は走行中に操作したり、画像や表示を注視しない
必ず安全な場所に停車し、サイドブレーキを引いた状態でご使用ください。交通事故の原因となります。

故障や異常な状態のまま使用しない
画像が映らない、音が出ない、異物が入った、水がかかった、煙が出る、異音・異臭がする場合は、ただちに使用を中止してください。事故や火災、感電の原因となります。

ご使用になるとき

⚠ 警告

大きな音量で使用しない
車外の音が聞こえないことによる交通事故の原因となります。

カード類は、乳幼児の手の届くところに置かない
誤って、飲み込むおそれがあります。万一飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。

機器内部に、水や異物を入れない
金属物や燃えやすいものなどが入ると、動作不良やショートによる火災や発煙、発火、感電、故障の原因となります。飲み物などがかからないようにご注意ください。

接触禁止

雷が鳴りだしたら、アンテナコードや本機に触らない
落雷による感電のおそれがあります。

⚠ 注意

本機を車載用以外には、使用しない
発煙や発火、感電、けがの原因となります。

可動部やディスク挿入口に手や指を入れない
特に、モニターの開閉や角度調整の際にご注意ください。
けがの原因となります。

落下させる、たたくなど、強い衝撃を与えない
故障や火災の原因となります。

開いたモニターの上に物を置かない
液晶ディスプレイ部の破損や飲み物がこぼれることにより、発煙や発火、感電、故障の原因となります。

異常発生時やお問い合わせは

まず、お買い上げの販売店、またはお近くの「サービスご相談窓口」にご相談ください。
- お客様による修理は、絶対におやめください。

使用上のお願い

エンジンをかけてご使用ください

- エンジンを止めて、長時間使用すると、バッテリーが消耗します。なお、アイドリングが禁止の地域もありますので、地域の条例等に従ってください。

他の機器と接続する場合は

- 接続する機器の説明書もよくお読みになり、正しく配線してください。

携帯電話を使用する場合は

- 電話の位置や向きにより、雑音が出ることがあります。その場合は、本機からの距離などを変えてみてください。

液晶ディスプレイについて

- 先端が固いもの(ボールペン、ピン、爪の先など)は使わず、必ず指で触れて操作してください。また指でたたいたり、強く押さないでください。傷、破損、誤動作の原因となります。
- 表面の汚れなどは、市販のクリーニングクロスを使い、指の腹で軽く拭いてください。
- 車から離れるとき(本機を使用しないとき)は、本機に直射日光があたらないように、車のサンシェードなどをお使いください。
- 低温になると、映像が出ない、映像が出るのが遅い、動きに違和感がある、画質が劣化したりすることがあります。
  (使用可能温度:0 ℃～40 ℃)
- 冷暖房を入れた直後など、水蒸気で画面がくもったり、露(水滴)で、正しく動作しないことがあります。約1時間放置してからご使用ください。
- 高温になると、保護のため画面の明るさを自動調整することがあります。
- 市販の保護シートを使用しないでください。視認性や操作性が損なわれる場合があります。
- 液晶の保護シートを使用する場合は、必ず別売の低反射シート(CA-ZND060D)を使用してください。他の保護シートを使用すると、視認性や操作性が損なわれる場合があります。
- 液晶ディスプレイの画素は、99.99%の精度で管理されていますが、0.01%以下で画素欠けするものがあります。
  そのため、黒い点が現れたり、赤・緑・青の点が常時点灯する場合がありますが、故障ではありません。

免責事項について

- 火災や地震、第三者による行為、その他の事故、取り付けの不備、お客様の故意または過失、誤用、異常な条件下での使用により故障および損害が生じた場合、補償はできません。
- 本機の使用や使用不能から生じる付随的な損害(事業利益の損失、記憶内容の変化・消失など)に関して、当社は一切の責任を負いかねます。
- 本機を業務用のバスやトラック、タクシー、商用車などに使用した場合の保証はできません。
- プライバシー保護のため、本機に登録した個人情報(登録ポイントの位置や電話番号など)は、お客様の責任において取り扱いや管理を行ってください。当社は一切の責任を負いかねます。
- 放送メールなどの地上デジタル放送に関する情報は、本機が記憶します。万一、本機の不具合により、これらの情報が消失した場合、復元できません。また、その内容の補償はできません。
- **次の場合、補償はできません。**
  - **・誤使用や、静電気などの電気的なノイズを受けたことにより本機が正常に動作しなくなった場合**
  - **・誤使用や、静電気などの電気的なノイズを受けたとき、または故障・修理のときなどに本機に登録されていた情報が変化・消失した場合**

大切な情報(登録ポイントなど)は、万一に備えてメモなどをとっておくことをおすすめします。

著作権などについて

- 著作物を無断で複製、放送、公開演奏、レンタルすることは法律により禁じられています。
- 本製品はコピー防止技術を採用しており、ロヴィ社が保有する米国特許およびその他の知的財産権によって保護されております。分解したり、改造することも禁じられております。
- あなたがビデオデッキなどで録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上権利者に無断で使用できません。
- **本機は許諾契約に基づき当社が使用許諾を受けた第三者のソフトウェアを含んでおり、本機からのソフトウェアの取り出し、複製、リバースエンジニアリング、その他の許諾されていない当該ソフトウェアの使用は固く禁じられています。また、当該ソフトウェアを更新する目的で配布されるプログラム、データについても同様の扱いとなります。**

地上デジタル放送の受信について

- 受信状態が悪くなると、映像のブロックノイズや音声の途切れ、静止画面や黒画面となり音声が出なくなることがあります。
- 家庭用に比べて受信エリアは狭くなり、また、車の場所や方向、速度などにより受信状態も変化します。
- 本機の受信周波数帯域に相当する周波数を用いた携帯電話などを近づけると、映像や音声などに不具合が生じる場合があります。本機から離してご使用ください。
- 著作権保護された番組をビデオデッキなどで録画する際、著作権保護のための機能が働き、正しく録画できません。また、この機能により、再生目的でもビデオデッキを介してモニター出力した場合には画質劣化する場合がありますが、機器の問題ではありません。著作権保護された番組を視聴する場合は本製品とモニターを直接接続してお楽しみください。
- 国外で有料放送サービスを享受することは、禁止されています。
- 本機の仕様は、ARIB(電波産業会)規格に基づいています。将来規格変更があった場合は、商品仕様を変更する場合があります。
- 本機には、録画できません。

miniB-CASカードの取り扱いについて

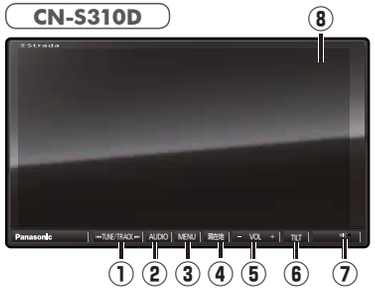
- 使用許諾契約約款をよくお読みのうえ、カードを正しく挿入し、次のことをお守りください。
  - ・折り曲げたり、変形させない
  - ・重いものを置いたり踏みつけたりしない
  - ・水をかけたり、ぬれた手で触らない
  - ・IC(集積回路)部には手を触れない
  - ・分解加工はしない
  - ・高温になるところにカードを放置しない(ダッシュボードの上など)

B-CASカードについてのお問い合わせは

(株)ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズ　カスタマーセンター
TEL 0570-000-250

各部のなまえとはたらき

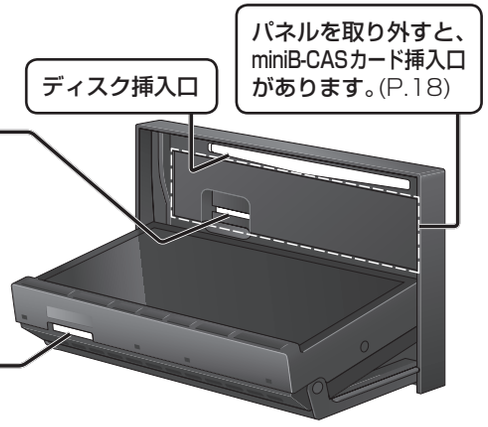
CN-S310D



CN-S310WD

①	TUNE/TRACK（チューン トラック）	MP3/WMA　CD DVD　SD動画再生 iPod　USB-Audio SDオーディオ Bluetooth® Audio	●頭出し ●押し続けて、早送り・早戻し
		FM/AM	●選局する ●シーク選局(2秒以上押す)
		デジタルTV	●選局する ● ▶▶I おでかけ初期スキャン(1秒以上押す) ● I◀◀ おでかけ再スキャン　(1秒以上押す)
②	AUDIO（オーディオ）		●オーディオ画面に切換 ●オーディオ選択タッチキーを表示
③	MENU（メニュー）		●ツートップメニューを表示 ●画質調整画面を表示(2秒以上押す)
④	現在地		●自車位置(現在地)を表示
⑤	VOL（ボリューム）		●オーディオ/ハンズフリーの音量を調整
⑥	TILT（チルト）		●チルト/イジェクト画面の表示/消去 ●モニターを閉じる
⑦	MIC（マイク）		●ハンズフリー通話時に使用
⑧	タッチパネル		●タッチ操作時に使用

＜モニター開＞
CN-S310Dを例に説明しています。

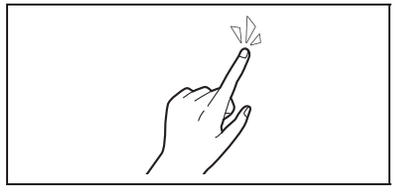


SDメモリーカード挿入口
- 市販のSDメモリーカード(P.26)を挿入する。

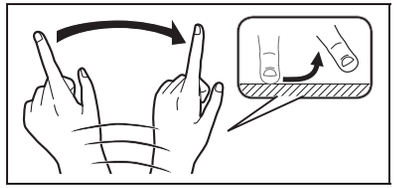
地図SDHCメモリーカード挿入口
- 地図SDHCメモリーカードは、お買い上げ時に挿入済みです。
- バージョンアップなど、必要なとき以外は取り出さないでください。

タッチパネルの操作について

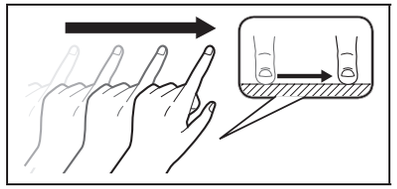
本機のタッチパネルの操作のしかたは、下記のとおりです。



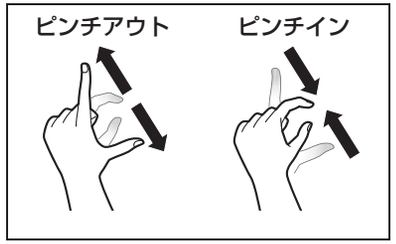
■タッチ
指で画面に軽く触れる。
- 本書で「○○**を選ぶ**」と記載している場合は、タッチで項目を選んでください。
- 本書で「**1秒以上タッチする**」「**タッチし続ける**」と記載している場合は、長くタッチしてください。



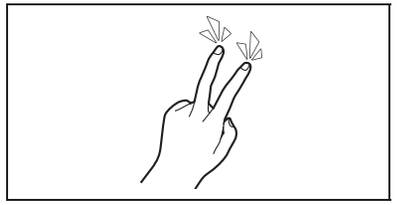
■フリック
指で画面をはらう。
- **メニュー画面**をフリックした方向に切り換える。
- **リストの項目**をフリックした方向に移動させる。
- **地図画面**をフリックした方向にスクロールする。



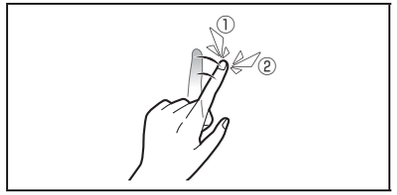
■ドラッグ
指で画面をタッチしたまま、なぞる。
- **メニュー画面**をドラッグした方向に切り換える。
- **リストの項目**をドラッグした方向に移動させる。
- **地図画面**を指の動きに合わせてスクロールする。



■ピンチ
2本の指で、間隔を広げる/狭めるようになぞる。
- **ピンチアウト(広げる)**
  地図の縮尺を「詳細」に切り換える。
  ・指の間をぴったりつけずに、指1本分くらい間隔をあけてください。
- **ピンチイン(狭める)**
  地図の縮尺を「広域」に切り換える。



■2点タッチ(同時に2箇所をタッチ)
同時に2箇所をタッチする。
- 地図の縮尺を「広域」に切り換える。



■ダブルタップ(連続して2回タッチ)
同じ場所を連続して2回タッチする。
- 地図の縮尺を「詳細」に切り換える。

準備する(確認・調整)

電源を入れる

1 車のエンジンをかける(ACCをONにする)

- 本機の電源が入ります。
- パスワード認証画面が表示されたら→P.25

2 警告画面の注意事項を確認して、確認を選ぶ

- 現在地画面(自車位置)が表示されます。
- オーディオ画面が表示されたときは、現在地を押すとナビゲーション画面(現在地)に切り換わります。
- 約10秒間何も操作しないと、警告画面は消去されます。
- 別売のDSRC車載器(CY-DSR110D)を接続すると、ETCカードの有効期限が近い、または有効期限切れの場合、音声と画面表示でお知らせします。

お願い

- 現在地画面が表示されるまで、車を発進させないでください。
(システムの起動準備中のため)

電源を切るには

車のエンジンを切る(ACCをOFFにする)

- 本機の電源が切れます。

自車位置を確認する

初めて本機を起動したときは、自車位置と異なる地図が表示されますが、GPS衛星からの信号を受信し、しばらくすると自車位置付近の地図(現在地画面)が表示されます。見晴らしの良い場所で下記の操作を行ってください。

1 GPSマーク(GPS)を確認する

- 時計が表示されます。
- 時計表示する/しないの設定→P.154

2 現在地を押す

3 見晴らしの良い道路を、そのまましばらく走行する(60分以上)

- 地図画面上の自車マークの位置と実際の自車位置との誤差が補正されます。

お知らせ

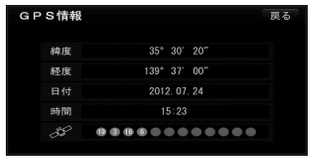
- **GPSマークが表示されないときや、点滅が継続するときは、GPS情報(P.15)から受信状態を確認してください。**

GPS情報を確認する

1 ツートップメニュー(P.22)から情報/を選ぶ

2 GPSを選ぶ

3 GPS情報を確認する



- 緯 度:現在位置の緯度を表示
- 経 度:現在位置の経度を表示
- 日 付:現在の日付を表示
- 時 間:現在時刻を表示
- :受信状態を表示
(点灯の数が多いほど受信状態が良好)

自車位置を変更する

通常は、この操作は必要ありません。

1 ツートップメニュー(P.22)から設定を選ぶ

2 各種設定を選ぶ

3 各種設定画面からその他を選ぶ

4 ナビ補正の補正するを選ぶ

リストをスクロール

5 現在地修正を選ぶ

6 位置を調整し、セットを選ぶ

7 で自車マークを進行方向に合わせ、セットを選ぶ

CN-S310D

CN-S310WD

音量を調整する

ナビゲーションの音量を調整する

1 設定メニュー(P.23)から **ナビ案内音量設定** を選ぶ

2 ナビの音量を調整し、**完了** を選ぶ

- **小・・・中・・・大**
  音量小◀――▶音量大
  [お買い上げ時の設定：中]
- **消音**：音声案内なし
- **試聴**：音量の確認
- **高速時の自動音量切換**：
  選ぶごとに、ON/OFFが切り換わります。
  [お買い上げ時の設定：ON]
  ・時速80 km以上で走行時に、音声案内を自動で1ステップ大きくします。（音量設定が **消音** のときは、音量は大きくなりません。）

お知らせ

- ナビゲーションの音量は、VOL(＋／－)では調整できません。
- ナビゲーションの音声案内は、右のフロントスピーカーからのみ出力されます。
- 「ピッ」という操作音は、左のフロントスピーカーからも出力されます。
- 音声案内および操作音は、リヤスピーカーコードからは出力されません。

オーディオの音量を調整する

＋／－を押して、音量を調整する

- ＋：大きくなる
- －：小さくなる

お知らせ

- デジタルTV、ハンズフリー、DVDの音量は、他のオーディオとは別にそれぞれ記憶されます。
- SD動画再生の音量は、デジタルTVと同じになります。
- －を押し続けると、3ステップずつ音量が下がります。

オーディオの音量を一時的に消音するには（ミュート）

ステアリングスイッチ設定(P.155)でミュート機能を設定している場合のみ操作できます。

MUTEを割りあてたステアリングスイッチを押す

- 消音し、画面左下に「MUTE」と表示されます。
- もう一度押すと解除します。
- ナビゲーションの音声案内なども ミュートされます。
- ハンズフリーの音声(通話音・発着信音)はミュートされません。

お知らせ

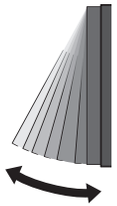
- 本体ボタン/タッチキー操作では、ミュートできません。
- オーディオをOFFにするには→P.91

モニターの角度を調整する(TILT)

1 TILT を押す

2 角度を調整する（7段階）

- DOWN：傾きが大きくなる
- UP：傾きが小さくなる



3 TILT を押す

お願い

- **周辺に物を置くなど、動きを妨げないでください。**
- **手で動かすなど、無理な力を加えないでください。**
- **可動部周辺に異物が挟まらないようにしてください。**

お知らせ

- エンジンを切ると、全閉状態になります。
- 次回エンジンをかけたとき、今回調整した角度まで開きます。
- より見やすくするには、画面の明るさを調整してください。(右記)

画質を調整する

1 画質調整画面が表示されるまで、MENU を2秒以上押す

- カメラ画質を調整する場合は、カメラスケール表示の調整画面を表示させてください。(P.155)

2 画質を調整する

色あい※1

- 緑：緑みが強くなる
- 赤：赤みが強くなる

色の濃さ※1

- 濃：濃くなる
- 淡：薄くなる

コントラスト

- 強：明暗の差が大きくなる
- 弱：明暗の差が小さくなる

明るさ

- 明：明るくなる
- 暗：暗くなる

※1 ナビゲーション画面では調整できません。

3 調整完了 を選ぶ

画面を一時的に消す

画質調整画面（上記）から **画面消** を選ぶ

画面を再度表示させるには

AUDIO MENU 現在地 TILT のいずれかを押す

準備する(確認・調整)

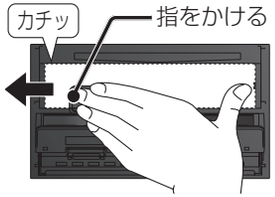
miniB-CASカードを入れる

地上デジタル放送は、放送番組の著作権保護のため、コピー制御信号を加えて放送されています。その信号を有効に機能させるためにB-CASカードが必要です。

- **付属のminiB-CASカードの説明書および「使用許諾契約約款」をよくお読みください。**
- **「miniB-CASカードの取り扱いについて」もご覧ください。**(P.11)
- **地上デジタル放送を視聴するには、付属のminiB-CASカードを本機に入れてください。**
- miniB-CASカード裏面のカードID(B-CASカード番号)は、お問い合わせの際に必要な場合がありますので、メモしておいてください。(P.96「B-CASカード」でも確認できます)

1 TILT を押し、DISPLAY-OPEN を選ぶ
- モニターが開きます。

2 パネルを左にスライドさせ、取り外す



3 車のエンジンを切る(ACCをOFFにする)
- モニターが開いたまま、電源が切れます。

4 miniB-CASカードを挿入する
- 裏面の金色端子部に触れないよう、カードの側面を持ってください。

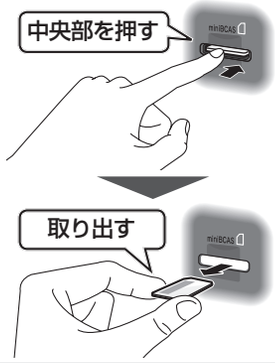
5 パネルを取り付ける

6 モニターを閉める

1 車のエンジンをかける
(ACCをONにする)

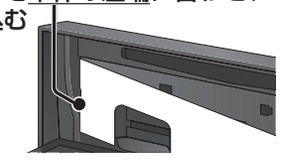
2 確認 を選び、TILT を押す
- モニターが閉まります。

取り出しかた



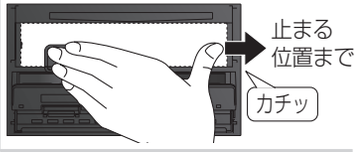
取り付けかた

1 パネルを本体の左端に合わせ、はめ込む



- パネル裏面の突起を、本体の孔にかみ合わせてください。

2 パネルを右にスライドさせる



お願い

- 裏面の金色端子部に触れたり、汚したりしないでください。
- miniB-CASカードにはIC(集積回路)が組み込まれています。
  - 画面にメッセージが表示されたとき以外は、電源が入った状態で抜き差ししないでください。視聴できなくなる場合があります。
  - 電源が入った状態で抜き差ししたときは、3秒以上たってから、「B-CASカードテスト」を行ってください。(P.96)

取り付け・配線を確認する

車両信号情報を確認する

1 情報メニュー(P.22)から 車両情報 を選ぶ

2 車両信号情報を確認する
(右記)

※1 本書では、「サイドブレーキ」「フットブレーキ」「ハンドブレーキ」などのことを、「サイドブレーキ」と呼称し、表記しています。

確認項目	内　容
リバース	シフトレバーをR(リバース)に入れると、ON表示に変わりますか？
サイドブレーキ※1	サイドブレーキを引くと、ON表示に変わりますか？
スモールランプ	車のスモールランプが点灯すると、ON表示に変わりますか？
スピード	自車の速度が表示されます。
ACC電圧	約12 V(11 V～16 V)ですか？
車速パルス	走行後、数字が変化していますか？ ●リセットすると「0」になります。
学習レベル	走行後、数字が変化していますか？ ●レベルは「4」が最大です。 ●リセットすると「0」になります。
ジャイロ角度補正	走行後、「補正完」になっていますか？ ●リセットすると「未補正」になります。
3Dセンサー補正	走行後、「補正完」になっていますか？ ●リセットすると「未補正」になります。

お知らせ

- 次のようなコースでは、補正処理に時間がかかり、学習内容に誤差が出ることがあります。
  ・渋滞・停車を頻繁に繰り返す　・右左折が多い　・GPS信号を受信しにくい
- 次の場合にも「車速パルス」「学習レベル」「ジャイロ角度補正」「3Dセンサー補正」をリセットしてください。
  ・別の車に本機を載せかえた　・タイヤを交換した　・タイヤをローテーションした
- 「車両信号が検出できません」と表示された場合は、車速信号中継コードの接続を確認してください。
- 車種によっては、速度をあげると自車マークが動かなくなることがありますが、補正処理を行っている間は故障ではありません。

拡張ユニット情報を確認する

1 情報メニュー(P.22)から 拡張ユニット を選ぶ

2 拡張ユニット情報を確認する(右記)

確認項目	内　容
ビーコンユニット	別売のVICSビーコンユニット(CY-TBX55D)を接続している場合、ON表示になっていますか？
iPod※2	市販のiPodを接続している場合、ON表示になっていますか？
USB-Audio※2	市販のUSBメモリーを接続している場合、ON表示になっていますか？
DSRCユニット	別売のDSRC車載器(CY-DSR110D)を接続している場合、ON表示になっていますか？

※2 同時には接続できません。

ダウンロードキー出力(P.151)
インターネットで本機のバージョンアップデータや年度更新地図データをダウンロードする際に使用します。

固有番号
製造番号が不明な場合(本機が盗難にあった場合など)の確認用番号です。

初期設定をする

車両情報を設定する

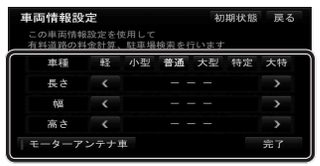
車両情報は、有料道路の料金計算や駐車場検索に利用されます。

1 設定メニュー(P.23)から **各種設定** を選ぶ

2 各種設定画面から **その他** を選ぶ

3 車両情報設定の **変更する** を選ぶ

4 車両情報(右記)を設定し、**完了** を選ぶ



項　目	設　定
車種	● 軽 : 軽自動車 ● 小型 : 小型車両[お買い上げ時の設定] ● 普通 : 普通車両 ● 大型 : 大型車両 ● 特定 : 特定車両 ● 大特 : 大型特定車両
長さ 幅 高さ	< > で設定する [お買い上げ時の設定：－－－(未設定)]
モーターアンテナ	モーターアンテナ車を選ぶごとに、ON/OFFが切り換わります。 [お買い上げ時の設定：OFF] **■モーターアンテナ車の場合**※1 ONに設定する。(インジケーター**点灯**) ●**オーディオのON/OFFに連動して、アンテナが伸縮します。** **■モーターアンテナ車以外の場合** OFFに設定する。(インジケーター**消灯**)

※1 モーターアンテナ車で本機をお使いになる時の留意点

- オーディオをOFFにするとアンテナが収納されるため、FM-VICS情報が受信できなくなります。
- モーターアンテナ車の設定をOFFにすると、アンテナが伸びたままになりますので、立体駐車場など天井の低い場所に入るときはご注意ください。

自宅を登録する

初めて登録するときは

1 行き先メニュー(P.23)から **自宅** を選ぶ

2 **はい** を選ぶ

3 自宅の場所を検索する

- **現在地周辺から登録** :
  現在地周辺の地図から場所を検索する
- **住所から登録** :
  「住所で探す」(P.53 手順**2**～**4**)と同じ方法で、場所を検索する

4 **決定** を選ぶ

- カーソルの地点が、自宅として登録されます。
- 登録した自宅を呼び出すには→P.53

自宅を変更するときは

すでに自宅が登録されているときは、左記の手順では自宅登録できません。
下記の手順で変更してください。

1 自宅に設定したい地点を登録ポイントとして登録する (P.75)

2 登録ポイント修正画面を表示させる
→P.76「登録ポイントを修正する」手順**1**～**3**

3 **自宅に設定** を選ぶ

4 **はい** を選ぶ

- 登録ポイントが自宅に設定されます。
- 今までの自宅は、通常の登録ポイントとして残ります。
- 登録した自宅を呼び出すには→P.53

お知らせ

- 現在の自宅を解除(P.77)してから再度左記手順で登録することもできます。

メニュー画面の操作

ツートップメニューを表示する

MENU を押す
- ツートップメニューが表示されます。
- お知らせ画面が表示されたら

ツートップメニュー

AUDIO OFF(AUDIO ON)(P.91)　目的地消去(P.51)

■便利な機能のお知らせ

- 設定手順を表示:
  「ここいこ♪」手順画面を表示→P.80 手順**2**へ
- 以降 非表示:
  以降、画面を表示しない
- 確 認:
  ツートップメニューを表示

メニュー画面の切り換えかた

左右にフリック/ドラッグすると、メニュー画面がフリック/ドラッグした方向に切り換わります。

フリック

ドラッグ

オーディオメニュー

オーディオショートカットに選ばれていないその他のオーディオが表示されます。

- デジタルTV……P.92
- FM……P.99
- AM……P.99
- 交通情報……P.100
- DISC: DVD……P.102
  CD……P.105
  MP3/WMA…P.105
- SD-Audio……P.108
- SD動画再生……P.118
- iPod/USB: iPod……P.120
  USB-Audio…P.124
- Bluetooth® Audio……P.126
- ハンズフリー……P.138
- VTR……P.150
- カスタマイズ……P.24

情報メニュー

ツートップメニューから 情報/⊖ を選んでも、情報メニューを表示できます。

- GPS……P.15
- 車両情報……P.19
- 拡張ユニット……P.19
- 電話帳……P.144
- ecoドライブ……P.146
- ここいこ♪……P.80
- 高速料金表示……P.149

設定メニュー

ツートップメニューから 設定 を選んでも、設定メニューを表示できます。

- 案内中止(案内再開)……P.51
- VICS/DSRC……P.86
- 登録ポイント……P.75
- SD地点読込……P.83
- ナビ案内音量設定……P.16
- 渋滞データバンク……P.88
- BLUETOOTH設定…P.132～137
- 各種設定……P.152
- ランチャーメニュー
  カスタマイズ……P.39

行き先メニュー

行き先ショートカットに選ばれていないその他の検索方法が表示されます。

- 名称……P.52
- 電話番号……P.52
- 登録ポイント……P.52
- 住所……P.53
- 自宅……P.53
- 履歴……P.53
- おでかけ旅ガイド……P.54
- 主要施設……P.56
- 周辺ジャンル……P.56
- マップコード……P.56
- 郵便番号……P.56
- カスタマイズ……P.24

メニュー画面の操作

行き先ショートカットの項目を変更する

1 行き先メニュー(P.23)から **カスタマイズ** を選ぶ

2 現在ショートカットに選ばれている項目(黄色枠の項目)を選ぶ

- 項目が解除されます。

3 ショートカットに設定する項目を4つ選ぶ

- 同じ項目をもう一度選ぶと、その項目は解除されます。
- **初期設定**:行き先ショートカットがお買い上げ時の状態に戻る

4 **完了** を選ぶ

- 行き先ショートカットが、選んだ項目に切り換わります。
- 選んだ順に、下記のように並びます。

オーディオショートカットの項目を変更する

1 オーディオメニュー(P.22)から **カスタマイズ** を選ぶ

2 現在ショートカットに選ばれている項目(黄色枠の項目)を選ぶ

- 項目が解除されます。

3 ショートカットに設定する項目を4つ選ぶ

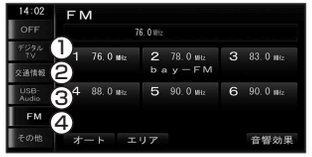
- 同じ項目をもう一度選ぶと、その項目は解除されます。
- **初期設定**:オーディオショートカットがお買い上げ時の状態に戻る

4 **完了** を選ぶ

- オーディオショートカットが、選んだ項目に切り換わります。
- オーディオ画面の切換タッチキーも、オーディオショートカットの内容に連動して切り換わります。
- 選んだ順に、下記のように並びます。

オーディオショートカット

切換タッチキー



起動パスワードを設定する

万一盗難にあった場合でも、起動パスワードを設定していれば、盗難後の使用や個人情報の漏洩を防ぐことができます。

パスワードを忘れた場合、本機を使用できなくなります。
お近くの「サービスご相談窓口」にご相談ください。

- 文字入力のしかた→P.172
- 全角12文字(半角24文字)まで

設定する

- **未走行の場合は設定できません。**
- **パスワードは、忘れないようにメモしておいてください。**

1 設定メニュー(P.23)から **各種設定** を選ぶ

2 各種設定画面から **その他** を選ぶ

3 起動パスワードの **設定する** を選ぶ

4 起動パスワード画面から **設定** を選ぶ

5 (すでに起動パスワードが設定されている場合のみ)

1. **はい** を選ぶ
2. 現在のパスワードを入力し、**完了** を選ぶ

6 パスワードを設定する

マルチワードで設定する場合

ヒントおよびパスワードの両方を自由に設定できます。

1. **マルチワードで設定** を選ぶ
2. ヒントを入力し、**完了** を選ぶ
3. パスワードを入力し、**完了** を選ぶ

固定文より設定する場合

固定文からヒントを選び、パスワードを自由に設定できます。

1. **固定文より設定** を選ぶ
2. リストからヒントを選ぶ
3. パスワードを入力し、**完了** を選ぶ

7 パスワードのヒントとパスワードを確認し、**完了** を選ぶ

解除する

他人に譲渡する場合などは、起動パスワードの設定を解除してください。

1 起動パスワード画面(左記)から **解除** を選ぶ

2 **はい** を選ぶ

3 パスワードを入力し、**完了** を選ぶ

本機を起動時にパスワード認証画面が表示されたら

バッテリー交換時など、バッテリーコードが外された後に本機を起動した場合のみ、パスワード認証画面(下記)が表示されます。パスワードを入力してください。

1 パスワード認証画面でヒントを確認する

固有番号
製造番号が不明な場合(本機が盗難にあった場合など)の確認用番号です。

2 パスワードを入力する

3 **完了** を選ぶ

4 **確認** を選ぶ

- ロックが解除され、本機が再起動します。

■起動パスワードメモ
下記のメモ欄をコピーし、起動パスワードをメモして大切に保管してください。

パスワード

SDメモリーカードについて

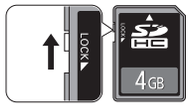
■本機では、SDメモリーカードを使用して下記のことができます。
- 当社サイト「パナソニック ナビcafe」の「おでかけ旅ガイド」からダウンロードした、おでかけスポット・おでかけプランの利用→P.55
- ウェブサイトGoogleマップ™からダウンロードした地点の登録→P.83
- 本機やSD-Jukeboxなどで録音・保存した音楽データ(SDオーディオ)の再生→P.108
- 当社製HDDレコーダーなどで録画した動画(SD動画)の再生→P.118

■使用できるSDメモリーカード
- **本書では特にことわりのない限り、下記のメモリーカードを「SDメモリーカード」と総称して表記しています。**
- **本機はSD規格に準拠した下記のSDメモリーカードに対応しています。下記以外のSDメモリーカードは使用できません。**

カードの種類	
SDHCメモリーカード(32 GB以下)	SDメモリーカード(2 GB以下)
●microSDHCメモリーカードも使用できます。 ●SDHCロゴのある(SD規格準拠)カードのみ使用できます。 ●対応した機器でのみ使用できます。	●miniSD/microSDメモリーカードも使用できます。

お知らせ
- 無線LAN内蔵のSDメモリーカードは使用できません。

SDメモリーカードの取り扱い



- SDメモリーカードに書き込むときは、書き込み禁止スイッチを解除してください。
- **SDメモリーカードでデータを読み書きしているときに、SDメモリーカードを取り出したり、電源を切ったりしないでください。**
- 長時間使用すると、SDメモリーカードが温かくなっている場合がありますが、故障ではありません。
- SDメモリーカードには寿命があり、長期間使用すると書き込みや消去などができなくなる場合があります。
- SDメモリーカードが不良品の場合、正常に動作しない場合があります。
- データ消滅による損害については、当社は一切の責任を負いかねます。

次のことをお守りください。
- 本機から取り出したら、必ずケースに収納する
- 裏面の端子部を手や金属で触れたり、汚したりしない
- 貼られているラベルをはがさない
- シールやラベルを重ねて貼り付けない
- 強い衝撃を与える、曲げる、落とす、水に濡らすなどしない

お願い
- miniSD/microSDメモリーカードを使用する場合は、必ずカードに付属の専用アダプターを装着してください。取り出すときも、必ずアダプターごと取り出してください。
- **本機以外の機器でSDメモリーカードを初期化すると、本機では使用できない場合があります。そのときは、本機で初期化してから使用してください。**(P.117)

SDメモリーカードを出し入れする

- SDメモリーカードを挿入する前に、他のカードが入っていないか確認してください。
- SDメモリーカードが正常に動作しないときは、再度カードを抜き差ししてください。

1 モニターを開く

1 TILT を押す

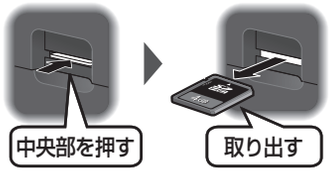
2 チルト/イジェクト画面から DISPLAY-OPEN を選ぶ

- モニターが開きます。

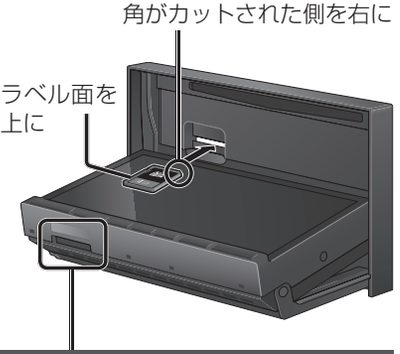
2 奥までまっすぐに挿入する
- カチッと音がするまで差し込んでください。
- 自動的にモニターが閉まります。
- **モニターが閉まらない場合は、SDメモリーカードが奥までしっかり入っているか確認してください。**

取り出すときは

1



2 TILT を押す
- モニターが閉まります。

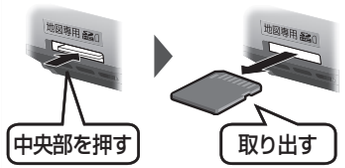


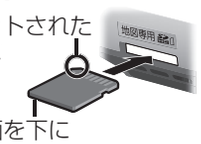
地図SDHCメモリーカード(付属品)について

- 付属の地図SDHCメモリーカードは本機専用です。
- お買い上げ時に、ナビゲーションユニットのモニター底面に挿入されています。

- **本機を使用するときは、地図SDHCメモリーカードが必要です。地図のバージョンアップなど、必要なとき以外は取り出さないでください。**
- **他の機器に挿入しても、使用できません。**
- **地図SDHCメモリーカードをSDメモリーカード挿入口に挿入しても使用できません。**
- **データを他のSDメモリーカードにコピーしても使用できません。**
- **データを、解析・変更・消去・フォーマットしないでください。本機が正常に動作しなくなります。**

取り出すときは



挿入するときは

奥までまっすぐに挿入する
- カチッと音がするまで差し込んでください。